

令和4年度11月補正予算(第8号)案の概要

令和4年11月
宮城県

I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、国において創設された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、光熱費や物価高騰の影響を受ける生活者や事業者への支援策を予算化
- 具体的には、生活困窮世帯に対する灯油購入費や私立幼稚園などの光熱費等への支援のほか、低所得世帯を対象とした奨学給付金の上乗せ、省エネ性能の高い家電等への買換え促進に要する経費を予算化
- また、医療機関や福祉施設、倉庫事業者の光熱費等への支援や交通・貨物運送事業者の事業継続支援に要する経費を計上するとともに、肥料や配合飼料の購入、水産関連事業者の電力コスト削減設備の導入への助成に要する経費などを予算化
- さらに、令和4年3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震への対応として中小企業等グループ補助金を計上するとともに、宿泊・観光需要の創出支援、令和3年度決算剰余金の積立てなどを予算化するほか、公共施設の管理運営業務委託や道路・河川の県単独公共事業などについて債務負担行為を設定

II 予算規模

(単位：百万円、%)

区 分	令和3年度 11月現計予算額 A	令和4年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一 般 会 計	1,267,874	1,196,787	40,137	1,236,925	97.6
うち 震災対応分	47,013	27,928	2,784	30,712	65.3
特 別 会 計	397,401	431,670		431,670	108.6
うち 震災対応分	2,468	3,886		3,886	157.4
準公営企業会計	7,247	7,240		7,240	99.9
うち 震災対応分	120	96		96	80.3
公 営 企 業 会 計	45,331	37,235		37,235	82.1
うち 震災対応分	121	30		30	24.9
計 (総会計)	1,717,853	1,672,933	40,137	1,713,070	99.7
うち 震災対応分	49,722	31,940	2,784	34,724	69.8

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、6兆5,694億円(総会計)

※平成22年度から令和3年度は最終予算額、令和4年度は11月補正予算(第8号)後現計の累計